

令和7年度のアクションプラン

	南部小学校アクションプラン - 1 -
重点項目	学習指導
重点課題	読書活動の習慣化
具体目標	○読書に親しむ子供が80%以上を目指す。
数値指標	○①「読み聞かせを楽しむ」②「2種類のジャンルの本を読む」③「チャレンジ本を読む」④「冊数」【低学年100冊（1学期35冊、2学期45冊、3学期20冊）、中学年60冊（1学期25冊、2学期25冊、3学期10冊）、高学年30冊（1学期12冊、2学期12冊、3学期6冊）】⑤「本の感想を表す」 5つの観点を達成する子供が80%以上を目指す。（自己評価4点以上の子供の達成率）
方 策	・朝の読書（8:15～8:30）を徹底し、静かな環境で読書をする習慣を身に付けさせる。 ・各学級で本の貸し出しを行う時間を月2回以上設定し、どの子も多くの本に親しめるようにする。 ・委員会が図書室に「おすすめの本コーナー」を設置したり、本を読むことのできるスペースをつくったりすることで、図書室の利用を促し、様々なジャンルの本に興味をもてるようにする。 ・読書の記録を積み重ねる（個人カード等）。担任が毎週月曜日に確認する。 ・家庭での読書週間を設定し、親子読書の機会を設ける。（長期休業中年2回） ・週末に読書の宿題を出し、家庭での読書を推進する。 ・チャレンジ本を読書カードに印刷し、薦める。 ・学習の中で本の紹介時間を設けたり、自学ノートに感想を記すことを推奨したりする。

	南部小学校アクションプラン - 2 -
重点項目	豊かな心の育成
重点課題	挨拶の推進
具体目標	①朝のあいさつをする。②帰りのあいさつをする。③「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをする。④家の人にあいさつをする。⑤地域の人にあいさつをする。
数値指標	5つの観点を達成する子供が80%以上を目指す。（自己評価4点以上の子供の達成率） ※運営委員会を中心に出された挨拶のポイントをもとに2・3学期は項目を変更し、取り組む。
方 策	・運営委員会児童が各学級話し合って出された挨拶のポイントを掲示や呼びかけで全校に広める。（毎学期） ・運営委員児童とボランティア児童が、1階中央ホールで登校する児童に挨拶する。（毎日） ・運営委員会が中心となり挨拶運動期間を設け、町内毎に登校する児童に挨拶をする。（毎学期） ・運営委員会児童が中心となり、朝の挨拶以外の挨拶（昼、帰り、授業、給食、返事等）にも着目し、手本やポイントを示して呼びかける。（毎学期） ・学級の中で担任や子供同士がフィードバックする時間を確保する。（毎月）

	南部小学校アクションプラン - 3 -
重点項目	健康・安全指導
重点課題	健康な体づくり
具体目標	①ランランタイムに時間いっぱい参加する②食事の前に手を洗う③10時までに寝る④食後に歯を磨く⑤1日1回、自分の決めた運動をする
数値指標	5つの観点を達成する子供が80%以上を目指す。（自己評価4点以上の子供の達成率）
方策	・運動の楽しさを感じられるように、スポーツ安全委員会が外遊びを呼びかけたり、昼休みに運動に親しむ集会を企画したりする。また、体づくり、ほぐし運動、縄跳び、ジャンプ運動等の室内でできる運動を集会で紹介し、雨天時や冬場も楽しんで運動できるように働きかける。 ・水曜日の縦割り班活動の時間に、ドッジボールや大縄跳びを企画し、集団遊びの楽しさを味わうことができるようにする。 ・月・金曜日のランランタイムで3分間走や体力テストで得点が低い種目に着目した運動に取り組む場を設定し、運動能力を高める。 ・「南部チャレンジ3015」や「とやま元気っ子チャレンジ!」の取組を活用し、児童が運動に親しむことができる環境を整える。 ・保健委員会からの呼びかけや保健だより、掲示物等により、年間を通して、早寝、早起き、歯磨きや手洗いの大切さについて、啓発する。 ・養護教諭や外部講師等による歯磨き指導を実施する。